

2022年10月6日  
住友金属鉱山株式会社

—創業約430年以来初めての、タレントを起用した全国放映TVCM—  
**生田斗真さんが“何があっても挑み続ける社員”を熱演**  
**住友金属鉱山企業CM「ずっとやるんだ。」篇スタート**

**新TVCMは10月6日（木）より全国で放映開始！**

新しいことに挑む時に生田さんが大事にしているのは“一歩踏み出す勇気”  
インタビューにて壁を乗り越える方法や未来の自分の姿について語る

「ずっとやるんだ。」特設サイト：<http://www.smm.co.jp/brand/zutto>

CM本編(60秒) URL：<https://youtu.be/lj6vvr-C2d8>

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 野崎 明）は、10月6日(木)より、新しい企業広告を公開し、ブランドプロモーションを展開します。広告の柱となるメッセージは「ずっとやるんだ。」とし、住友グループの源流事業を受け継ぐ、創業430年以上の歴史を持つ当社がさらに未来を見据えて前進していく姿勢を表現しています。

また当社のイメージキャラクターとして、俳優として長いキャリアを持ち、第一線で活躍し続けている生田斗真さんを起用しました。

60秒・30秒のCMをテレビやインターネットにて順次放映するほか、特設サイトも開設。さらに、同日、読売新聞・愛媛新聞・南日本新聞にてメッセージに込めた想いを伝える広告を掲載いたします。

### 「ずっとやるんだ。」に込めた想い

住友金属鉱山の歴史は、1590年に蘇我理右衛門が、泉屋と称して京都で銅製錬・銅細工を開業し、ほどなくして、粗銅から銀を分離する「南蛮吹き」という新技術を開発した時から始まります。そこから430年以上ずっと、どんな困難があっても、それを乗り越え続けてきました。その秘訣は、時代の変遷に合わせて自らを変革させ続けてきたことにあります。複雑で変化の速い現代において、この歩みをさらに進化・深化させていく姿勢を、「ずっとやるんだ。」というメッセージに込めました。

現在は、資源開発から製錬、電池材料・機能性材料の生産までを一貫して行う3事業連携の世界にも類をみない、非常にユニークなビジネスモデルで、これからも「ずっとやるんだ。」という姿勢を体現していきます。

《本件の問い合わせ先》

住友金属鉱山「ずっとやるんだ。」PR事務局（プラチナム内）担当：稲本・川畑・森脇・濱村  
Tel：03-5572-6071 Mail：smm.ztyrnd@vectorinc.co.jp

## 住友金属鉱山「ずっとやるんだ。」広告ステートメント

### ずっとやるんだ。

未来という言葉を使うときは、慎重でありたい。  
それが、この星の資源に向き合う者としての  
責任だと思うからだ。  
限りある資源そのものを、私たちは生み出せない。  
けれど私たちは、新たな方法を生み出せる。  
アイデアと技術を組み合わせながら、  
最大限価値を引き出すことができる。  
その努力は、すぐ形にならないかもしれない。  
その道は、ときに険しく、終わりが見えないかもしれない。  
それでも私たちは、挑み続けようと思う。  
私たちが見つけ、取り出すものが、  
誰かの想像や願いを叶える原動力になると信じて。  
そのすべての一歩が、次の世代の道を拓くと信じて。  
非鉄金属で、未来をつくる。  
その覚悟は、意志は、軽くない。

住友金属鉱山

## 新CM「ずっとやるんだ。」

映像内では、俳優としてドラマや映画など枠を飛び越え活躍する生田斗真さんが、変わらない信念を胸に抱きながら一歩ずつ歩みを進める住友金属鉱山の等身大の社員を演じています。

主人公が向き合う山は、前へ進むために挑まなくてはならない試練や困難の象徴です。そして、その山々は果てしなく続きます。それらに対し、「ずっとやるんだ。」という決意の表情で自らを奮い立たせて立ち向かう生田さんの熱演にご注目ください。

### ストーリーと見どころ (60秒)

映像はオフィスで熱心に仕事を進める社員・生田斗真さんの日常からスタートします。

同僚が帰宅していく中でも仕事を続けていると、ふとラジオから「あなたが思う未来って何ですか？」という問いかけが耳に入り、“未来”という言葉について考えはじめます。すると突然、窓の外の景色が様変わりし、色とりどりの自然物と人工物が交わったような大きな山々が生田さんを囲みます。好奇心が赴くまま、逆風にも負けずにその山を登り続けていると、急に強い向かい風が変わり、背中を押され次の山へと誘われます。そこから必死によじ登った先に、これまで見たことの無い「未来のかげら」を見つけるも、目線の先に映るのは、もっと高い山々。まだまだ続く世界に対し覚悟を決める生田さんの表情がアップで映し出されます。

最後は日常のオフィスシーンに戻り、改めて熱い気持ちで仕事に向き合う生田さんの様子が映ります。

逆風に負けず立ち向かう表情で熱演する生田さんの演技は必見です。

### 住友金属鉱山企業CM「ずっとやるんだ。」篇 概要

- ・ タイトル：住友金属鉱山企業CM「ずっとやるんだ。」篇 (60秒/30秒)
- ・ 公開開始日：2022年10月6日(木)
- ・ 放送地域：全国
- ・ 出演：生田斗真
- ・ CM本編(60秒)URL：<https://youtu.be/lj6vvr-C2d8>
- ・ CM本編(30秒)URL：<https://youtu.be/0YMc6DGOYgA>

《本件の問い合わせ先》

住友金属鉱山「ずっとやるんだ。」PR事務局（プラチナム内）担当：稲本・川畑・森脇・濱村  
Tel：03-5572-6071 Mail：smm.ztyrnd@vectorinc.co.jp

## 撮影エピソード

### ワンシーンごとに生田さんからほとぼしるエネルギー

今回のCMでは、何があっても挑み続ける社員役を演じた生田さん。監督の「本番！」の声でスタジオ内の空気は一変。目線や険しい表情、歩幅や間の取り方など、何カットもアングルを変えながら、あらゆる細部にまでこだわって丁寧に撮影されました。たった60秒ながら、生田さんの表情で魅せるドラマチックな演出で、見応えがたっぷり詰まった短編映画のような仕上がりにご注目ください。

### 岩場や砂地などの大がかりなセットがスタジオ内に出現！

映像内では序盤のオフィスでの物静かなシーンから一転、山々が連なる不思議な空間に移り変わっていきます。撮影ではスタジオ内に岩場や砂地などのセットが作られました。山の中をさまようシーンでは、布をまとい、風にあおられて乱れる髪や砂埃で薄汚れた顔をメイクで演出。サーキュレーターを使用して実際に風に吹かれたり、岩場をつかんで這い上がるなど、短いカットながらも過酷な撮影状況の中、生田さんの緊張感は途切れることなく、演技に集中している様子でした。

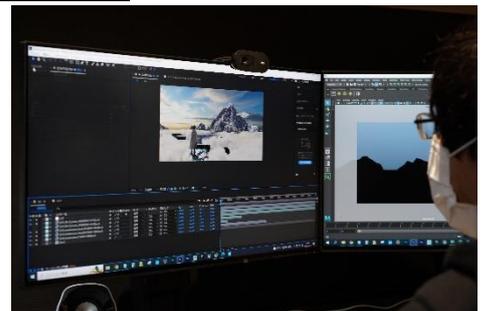


### 崖を駆け上がる！生田さん本人によるワイヤーアクションも。

一日がかりで行われた撮影ですが、撮影の終盤には生田さん本人がワイヤーアクションに挑戦。風にあおられ崖の向こうに駆け上がるシーンでは、たった2本のワイヤーで空中にぶら下がりながら全身を使って演技を行い、手に汗握る、臨場感あふれるシーンとなりました。満足できる仕上がりとなるまで、監督と映像を確認しながら何度もリテイクを行い、生田さんはその間表情ひとつ変えることはありませんでしたが、無事にOKテイクとなった瞬間、ほっとしたのか安堵の表情を見せてくれました。

### まるで生命を持っているようにゆっくり動く「生きている山」を、CGで表現！

生田さんが立ち向かう色とりどりの自然物と人工物が交わったような大きな山々は、CGを駆使することで、まるで生きているかのように表情を変えていきます。生田さんの演技とスタジオセット、そして最新技術によるCG合成が相乗効果を生むことで、生田さんの険しい表情や息遣いから、見ている方にも冷たい風や澄んだ空気を今にも感じとれそうなリアルな映像を実現しました。



### CM映像だけでなく、新聞広告やポスターなどのグラフィックにも注目！

今回のグラフィック撮影はデジタルカメラではなく、フィルムの大判カメラで行われました。フィルムでしか表現できない質感が、今回のCMの世界観を見事に再現しています。大判カメラでは、ブレが発生しないよう被写体となる生田さんは動きを止める必要があるのですが、シャッターを押すごとに、その緊張感が伝わってくるのもフィルム撮影ならではの魅力。生田さんの未来をまっすぐに見つめる横顔がキービジュアルとなった新聞広告なども順次展開されます。



《本件の問い合わせ先》

住友金属鉱山「ずっとやるんだ。」PR事務局（プラチナム内）担当：稲本・川畑・森脇・濱村  
Tel : 03-5572-6071 Mail : smm.ztyrnd@vectorinc.co.jp

**Q. 住友金属鉱山のイメージキャラクターに抜擢された感想は？**

本当に光栄な思いでいっぱいです。僕自身びっくりしたのが、住友金属鉱山グループの始まりというのが、400年以上も前のお話で、それがずっと社員のみなさまに受け継がれてきているというのは、なんてロマンチックなんだろうなと思ったし、なんて壮大な物語なんだろうなと思いました。その物語の中に僕自身も仲間に入れてもらえて、すごくうれしく思っています。(社員の) みなさんに少しでもお力添えができたらなと思っています。

**Q. 長い撮影を終えて、いかがでしたか？**

やっぱり新しいことにチャレンジするときには、一歩踏み出す勇気というか、諦めない気力みたいなものを常に持ち続けなきゃいけないと思うので、そういう熱い想いを大事に(しながら)現場では過ごしていました。また、今回、印象的だったのが監督のOSRINさんはじめ、スタッフがかなり年齢的に若い世代のみなさんが集まっていたこと。映画の現場とかドラマの現場って割と自分よりも上の世代のスタッフの方が多い印象なんですけれども、時代が回ってきたなというか、若い世代のパワーというか、エネルギーみたいなものを感じられて、すごく刺激的な一日になりましたね。

**Q. 一番印象に残っているシーンは？**

CMのなかで、逆風や困難を迎えながらも“未来のかげら”を手にするシーンがあるんですけど、そのかげらを手にした瞬間、何か自分自身の中にも湧き上がってくる想いみたいなものを感じました。このCMにとっても、とても重要なシーンになったんじゃないかなというふうに思います。社員のみなさまを代表して、新たな「未来を見つけた!」というような想いになりました。

**Q. 今回の撮影で大変だったシーンは？**

険しい崖を登るっていうシーンがひとつあるんですけど、手が出てきて体がグッと、激しいシーンがあるんですけど、(下に)足がめっちゃついてるんですね。それをいかに、崖を登ってるんだっていうお芝居に見せるっていうのが大変でした。

**Q. 生田さんが、長期間「やり続けていること」はありますか？**

20代前半の頃から習っている日本舞踊のお稽古は本当に一歩一歩、歩を進めるように地道に続けていますね。もともと歌舞伎を見るのが好きで、きめ細やかな繊細な動き、踊りというものを見て、自分もやってみたいな、学んでみたいなという想いで始めました。動きのひとつひとつにも意味があって、そこにも人が生きてきた歴史を感じられるような、日本人としてのアイデンティティを感じられるような時間なので、すごく僕にとっては有意義な時間です。

**Q. 生田さんがさまざまなことに挑み続けるきっかけとなった原体験はございますか？**

子どもの頃、どれだけ高いところに登っても怖くなかったし、どんな険しい道のりを歩んでも怖くなかったんですよ。でもやっぱり大人になってつまづくことが怖かったり、壁にぶち当たることが怖かったり、そういう時期を僕も経てきたので、なるべく幼少期の好奇心旺盛な頃の自分を思い返しながらか、新しいことにチャレンジするときは無心で、無垢な気持ちでぶつかるとはしていますね。原体験といえば、ほんとうに下を見ずに無我夢中でジャングルジムを登っていたあの頃なのかなというふうに思いますね。

**Q. 壁にぶつかった時に何か乗り越える方法などありますか？**

本当にシンプルなんですけど、“寝る”ことですね。

寝て、すっきりと新たな朝を迎えて、新しい気持ちでゼロからがんばるっていう感じですかね。くよくよ悩んでいてもしょうがないので、とにかく力強く、毎朝、朝日に向かって走り出す!っていうのかな(笑) そういう気持ちでがんばっていますね。

**Q. 生田さんの思い描く未来の自分の姿は？**

どんなときも笑っていたいですね。きっとまだまだ長いであろう人生ですから、辛いこととか悲しいこととかがたくさんあると思うんですけど、それでもどこかちゃんと笑っていたいというか、前向きでいたいというふうに思います。

《本件の問い合わせ先》

住友金属鉱山「ずっとやるんだ。」PR事務局(プラチナム内)担当: 稲本・川畑・森脇・濱村  
Tel: 03-5572-6071 Mail: smm.ztyrnd@vectorinc.co.jp

## 生田斗真さんプロフィール

1984年10月7日生まれ、北海道出身。2010年に「人間失格」で映画初出演にして主演を務めた。出演作品は、映画「ハナミズキ」「僕等がいた」「彼らが本気で編むときは、」「先生！、、、好きになってもいいですか？」「友罪」、ドラマ「ウロボロス～この愛こそ、正義。」「いだてん～東京オリムピック噺（ばなし）～」「俺の話は長い」など。「ヴェローナの二紳士」「かもめ」「偽義経冥界歌」といった舞台作品にも多く参加している。

## 新聞広告/「ずっとやるんだ。」特設サイト/OOH 広告

10月6日（木）に読売新聞・愛媛新聞・南日本新聞朝刊にて掲載する広告と、特設サイトでは、住友金属鉱山が430年以上、自分たちの想像力や可能性を信じ続け、貫いてきた想いを掲示しています。ぜひご覧ください。

### 新聞広告概要

- 掲載日：10月6日（木）
- 掲載媒体：読売新聞・愛媛新聞・南日本新聞

### 「ずっとやるんだ。」特設サイト概要

- 設立日：10月6日（木）
- サイト URL：<http://www.smm.co.jp/brand/zutto>

また、順次、住友金属鉱山のゆかりの地・別子銅山がある JR 新居浜駅や松山空港にて、生田斗真さんのキービジュアルを活用した OOH 広告も掲出予定です。

## 住友金属鉱山 概要

住友金属鉱山は、創業から430年以上にわたり、人々の生活に欠かせない非鉄金属を社会に提供してきました。鉱山の開発と運営、金属を生み出す製錬、そして高機能材料をつくり出すところまでを安定的に担う、世界でも類のない企業として、独自の存在価値を發揮しています。現在は世界15の国と地域で事業を展開しており、資源の乏しい日本において貴重な資源を確保し、銅・ニッケル・金などの非鉄金属、カーボンニュートラルやデジタル社会の高度化に対応する電池材料や機能性材料の提供を通じて、持続可能な社会の形成に貢献しています。

<https://www.smm.co.jp/>

《本件の問い合わせ先》

住友金属鉱山「ずっとやるんだ。」PR事務局（プラチナム内）担当：稲本・川畑・森脇・濱村  
Tel：03-5572-6071 Mail：smm.ztyrnd@vectorinc.co.jp